

観光振興ビジョンの中間フォローアップについて

令和 7 年度第 1 回ニセコ町観光審議会
2025年9月 ニセコ町





目指す将来像

将来像

町民や観光客から信頼される、持続可能な国際リゾート

目指すべき地域の姿 1

成熟した通年型の
国際リゾート

- ✓ オフシーズンのない、国内外から支持される地域
- ✓ 環境に配慮したサービスや商品が提供されている地域
- ✓ 魅力的な職場として若者から観光産業が選ばれる地域

目指すべき地域の姿 2

高品質・高付加価値の
国際リゾート

- ✓ 自然・歴史・文化を活かした地域ならではの本物の観光体験（ユニーク&オーセンティックな体験）ができる地域
- ✓ 観光客が安全でストレスを感じずに楽しめる地域（アクセシビリティとユニバーサル）

目指すべき地域の姿 3

町民が誇れる
国際リゾート

- ✓ 観光客・観光事業者・町民が互いを認め、地域の自然や文化の魅力を理解し、環境等に配慮した行動をしている地域
- ✓ 町民が観光の恩恵を実感できる地域

【基本戦略】

基本戦略1

観光産業の安定的な
経済活動と地域貢献

【施策の方向性】

1-1 季節変動の平準化と雇用の安定 (従業員の所得向上・福利厚生の実施)

1-2 観光事業における域内調達率 (材料・雇用等) の向上

1-3 観光事業者の地域コミュニティへの貢献 (カーボンオフセット等)

基本戦略2

観光客の多様な価値観への
対応と受入環境の整備

2-1 観光客への特別な観光体験 (宿泊・食・アクティビティ等) の提供

2-2 観光客・町民の地域資源 (自然・文化・歴史) への理解促進

2-3 安全で快適に観光できる受入環境の整備

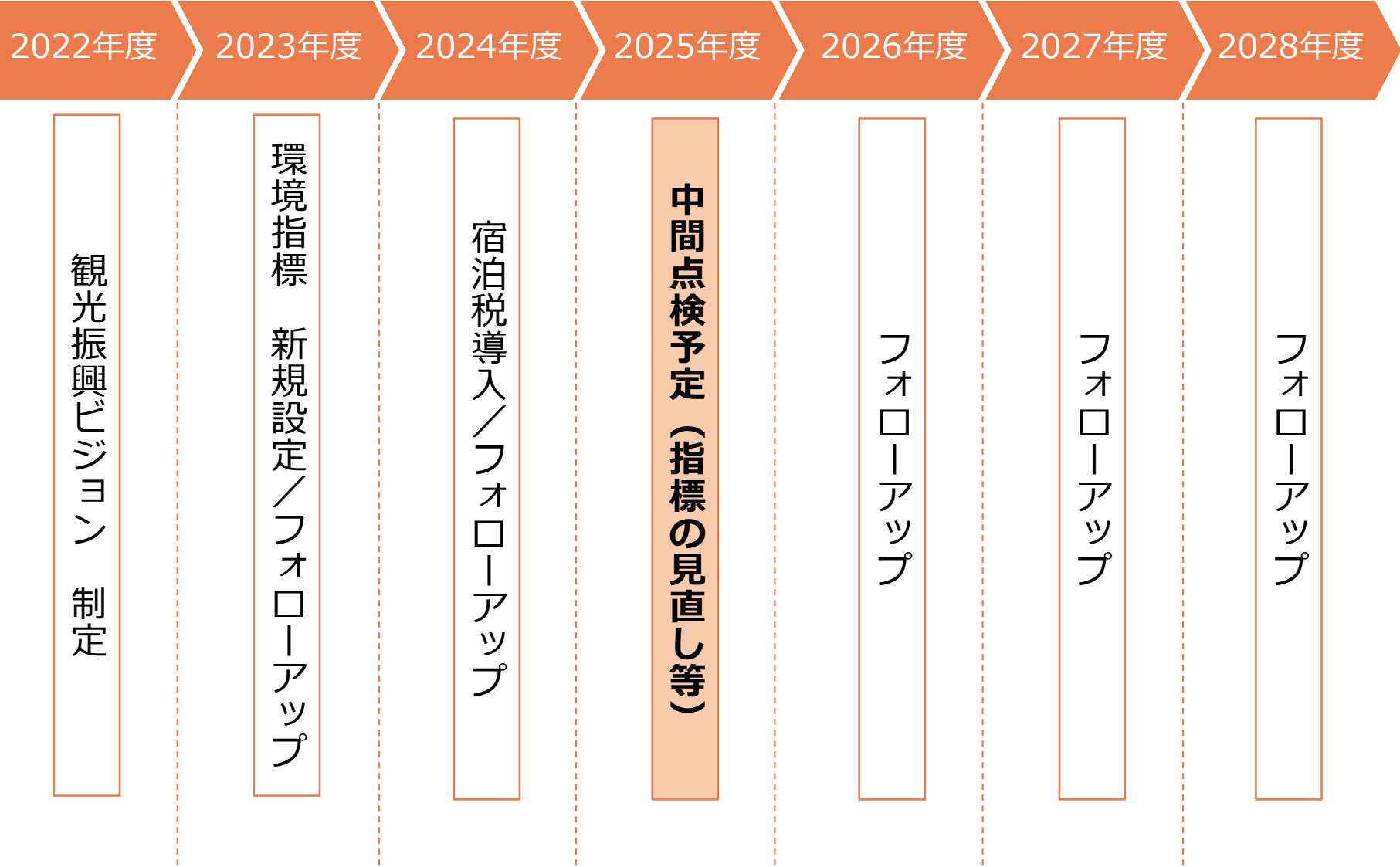
基本戦略3

観光によって町民生活の
質を高める

3-1 観光客の環境配慮型行動の喚起

3-2 地域の魅力や観光の取組の情報発信 (インナーブランディング含む)

3-3 観光関連の起業を増やし、自然・文化の継承に寄与





ニセコ町観光振興ビジョン(2022.3)の進捗状況



数値目標(KPI)の進捗状況

数値目標

令和元(2019)年度

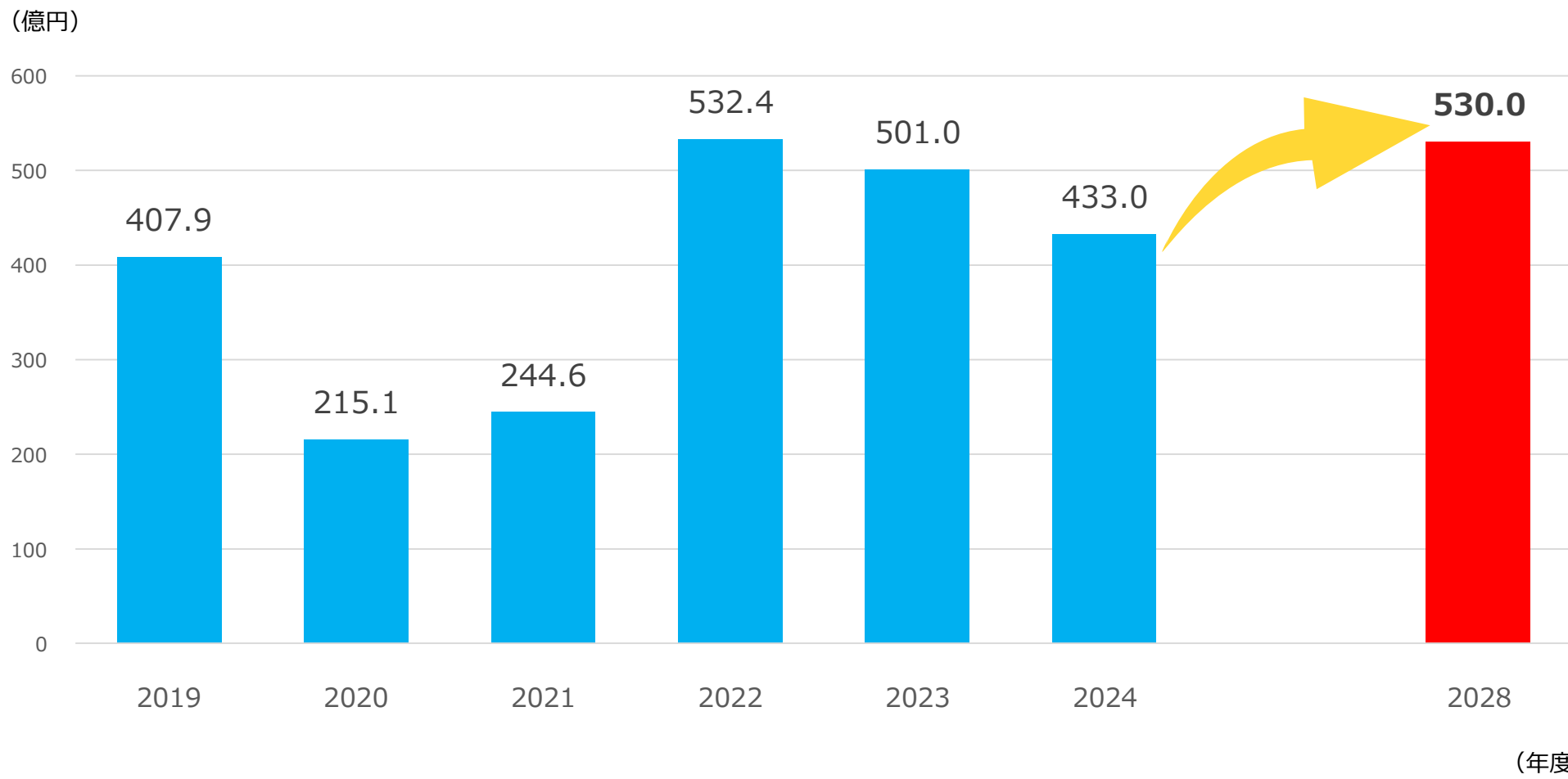
令和10(2028)年度

【指標1】 観光消費額	407.9億円	→	530.0億円
【指標2】 延べ宿泊者数	47.3万人	→	80.0万人
【指標3】 観光客満足度	21.3%	→	30.0%
【指標4】 リピーター率	80.9%	→	70.0%
【指標5】 宿泊客1人1泊当たり CO ₂ 排出量	27.3kg/人・泊	→	15.3kg/人・泊 ※44%削減
【指標6】 観光で生活が豊かになると 思う町民の割合	40.0%	→	60.0%

【指標1】観光消費額

- 2024年度の消費額は433.0億円と、2023年度からは減少（2022年度は目標を達成）。
- 2022-2023年度はコロナ明けのリベンジ消費と考えられるため、目標は変更しないこととする。

観光消費額

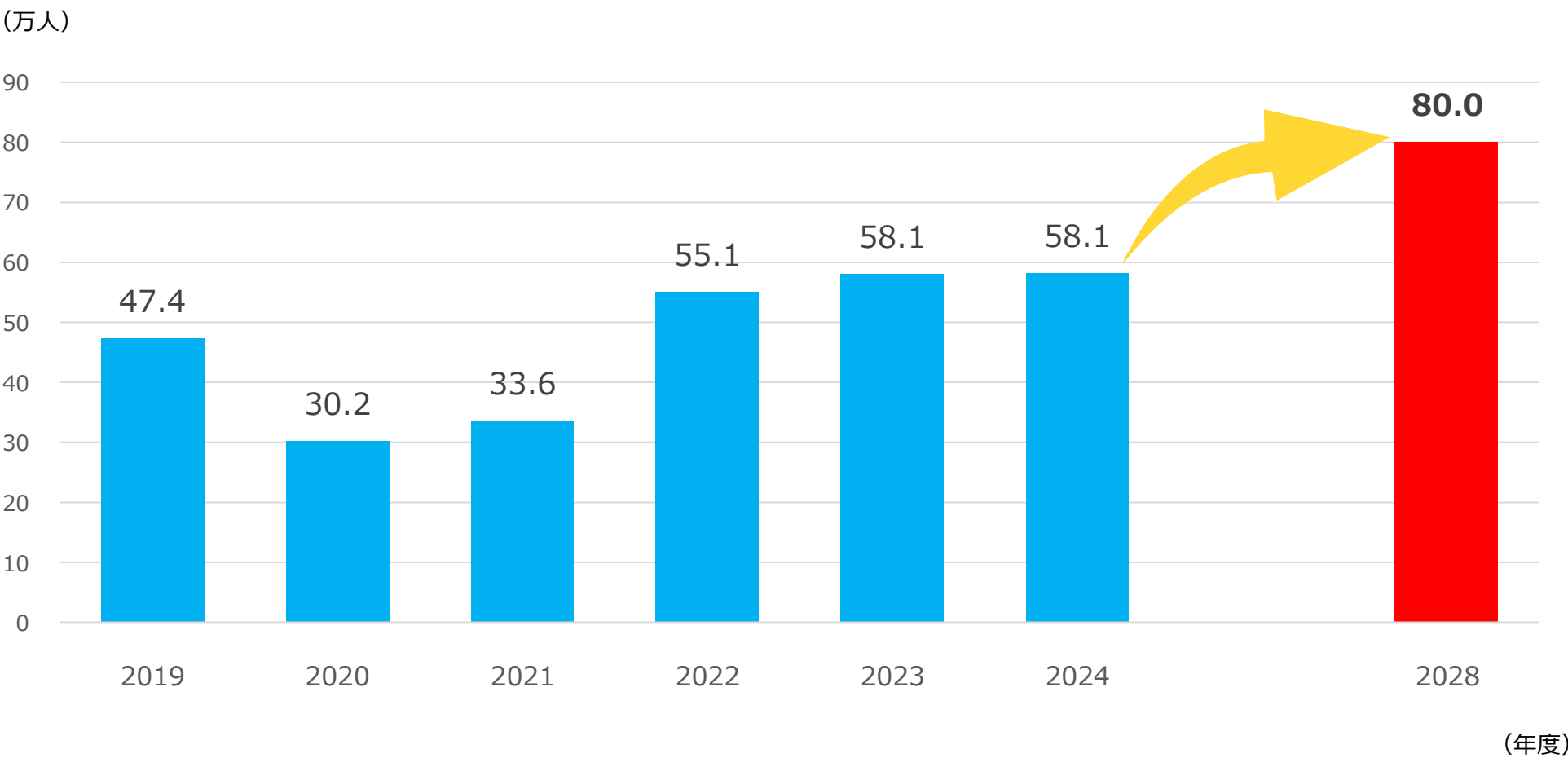


【指標2】延べ宿泊者数

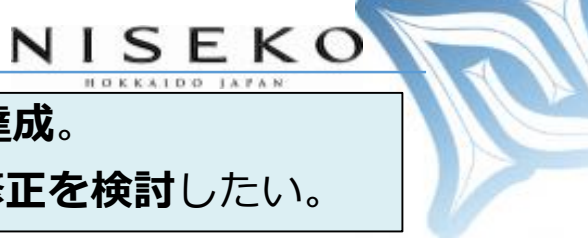


- 2024年度の延べ宿泊者数は**58.1万人**とコロナ前を超える水準となった（2023比：微増）。
- オフシーズンの宿泊客数の底上げ等により、**目標は変更せず、2028年度に80万人**を目指す。

延べ宿泊者数

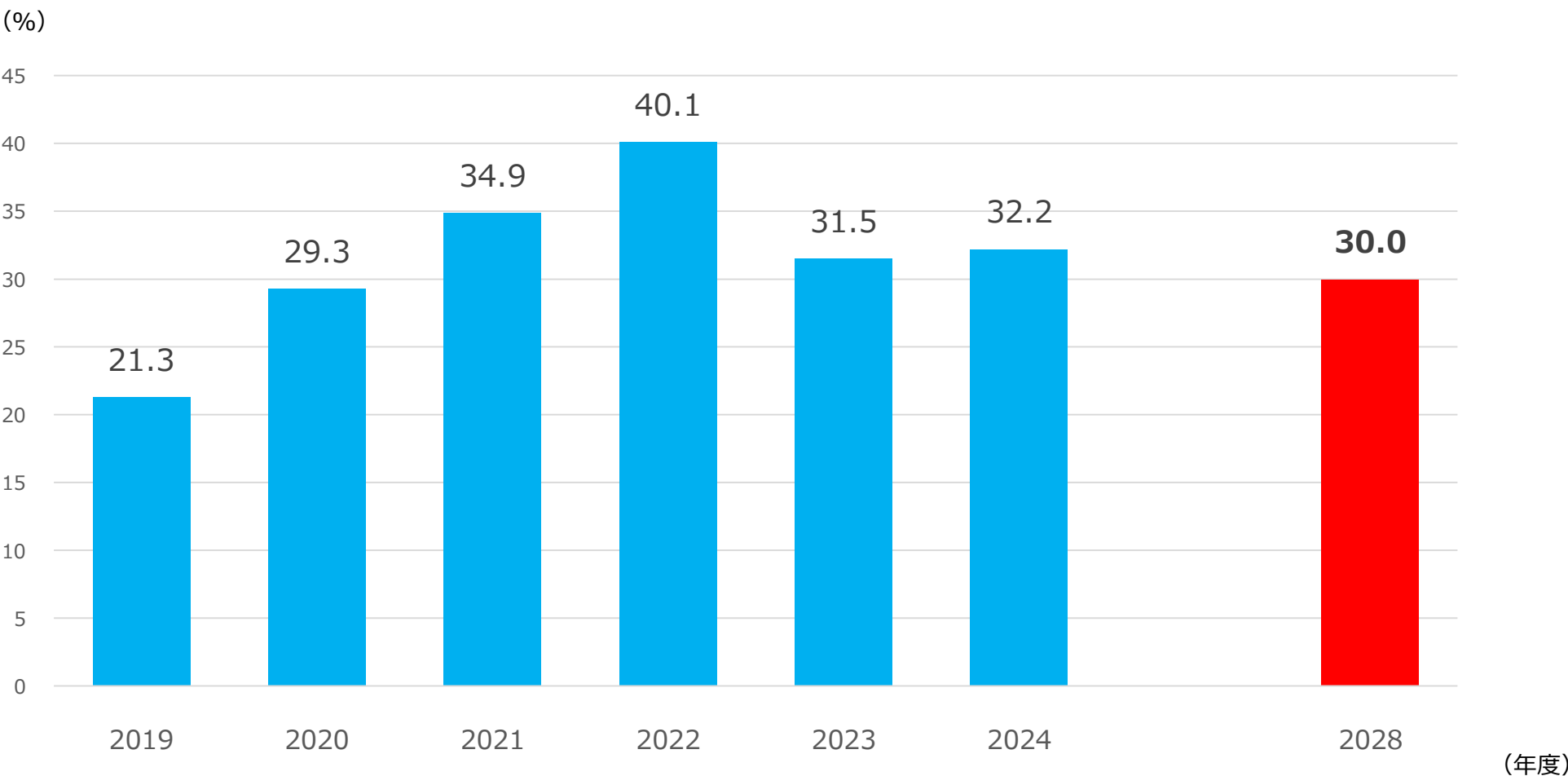


【指標3】観光客満足度

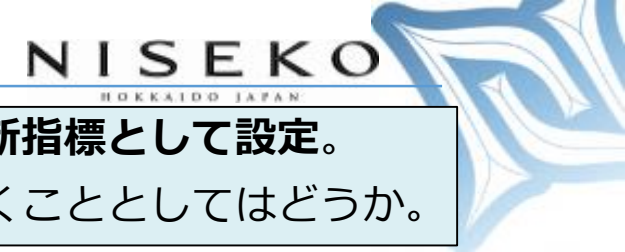


- 2024年度の観光客満足度は32.5%と、すでに2028年度目標：30%を達成。
- 実際の値は「大変満足」の割合であり、目標値の修正含め、目標の上方修正を検討したい。

観光客満足度

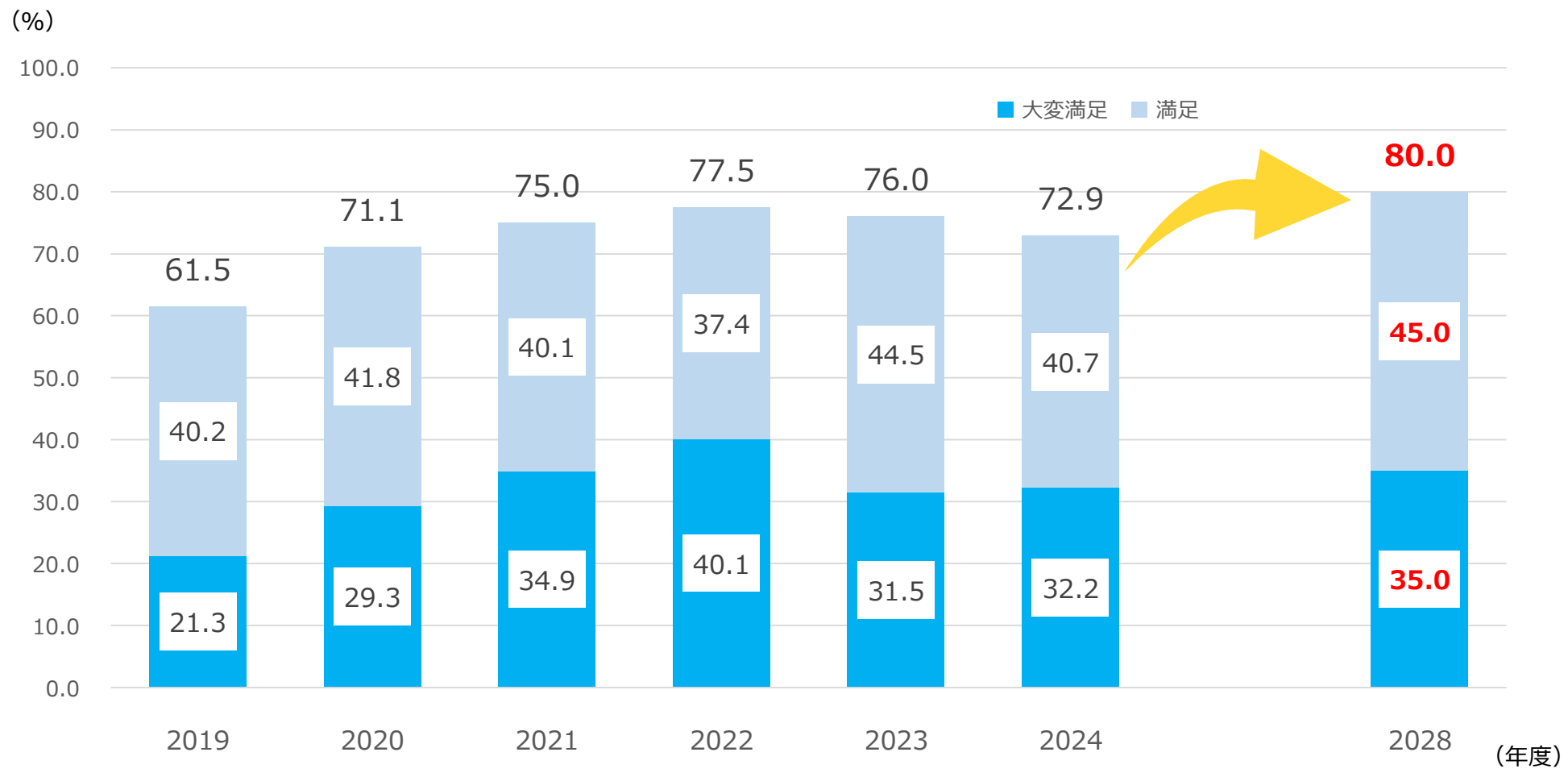


【指標3】観光客満足度 変更案



- アンケート調査のうち、「大変満足」、「満足」と回答した者の割合を新指標として設定。
- ただし、「大変満足」の割合も見える化し、同割合の増加も目指していくこととしてはどうか。

観光客満足度



【指標4】リピーター率

NISEKO

HOEKAI DO JAPAN

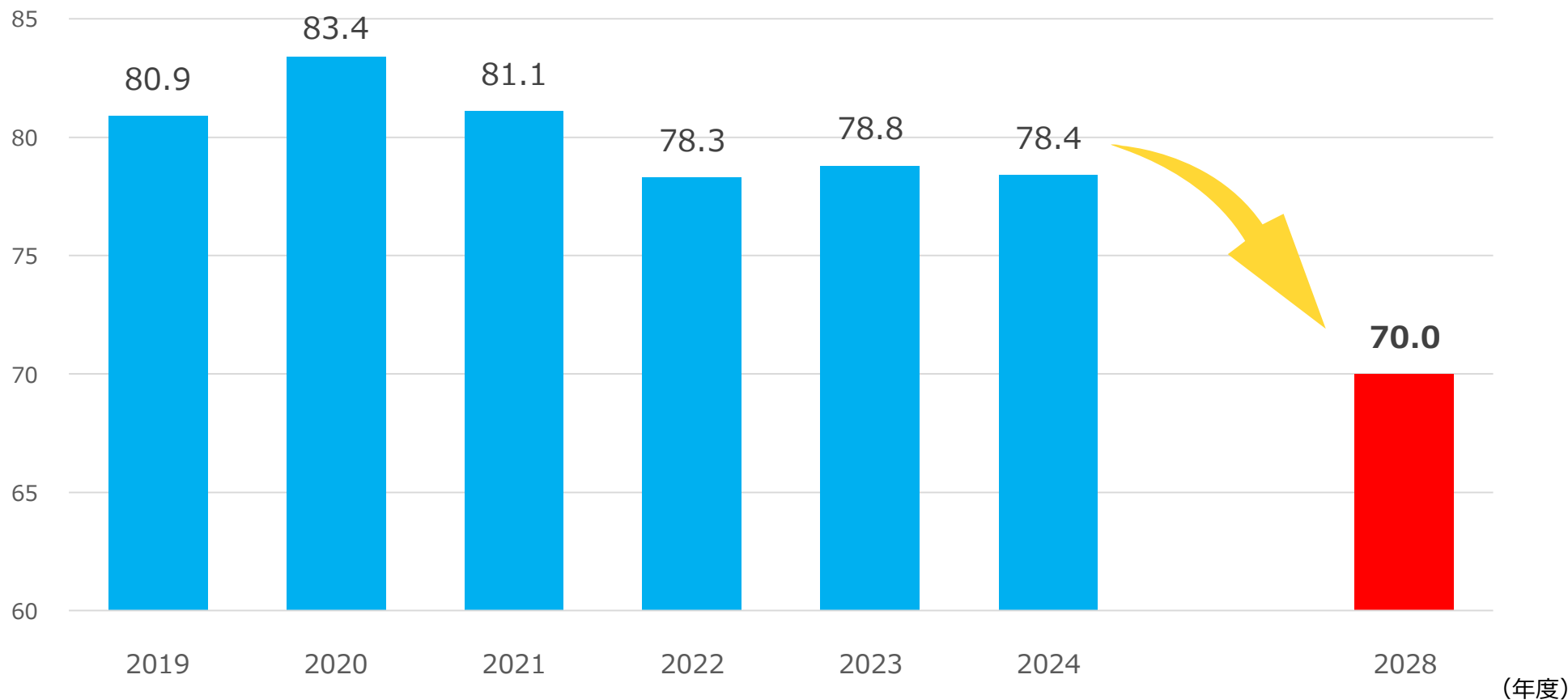


○2024年度のリピーター率は78.4%と、2023年度から微増。

○新たな地域の魅力創出による新規顧客の掘り起こし等により、2028年度に70%を目指す。

リピーター率

(%)

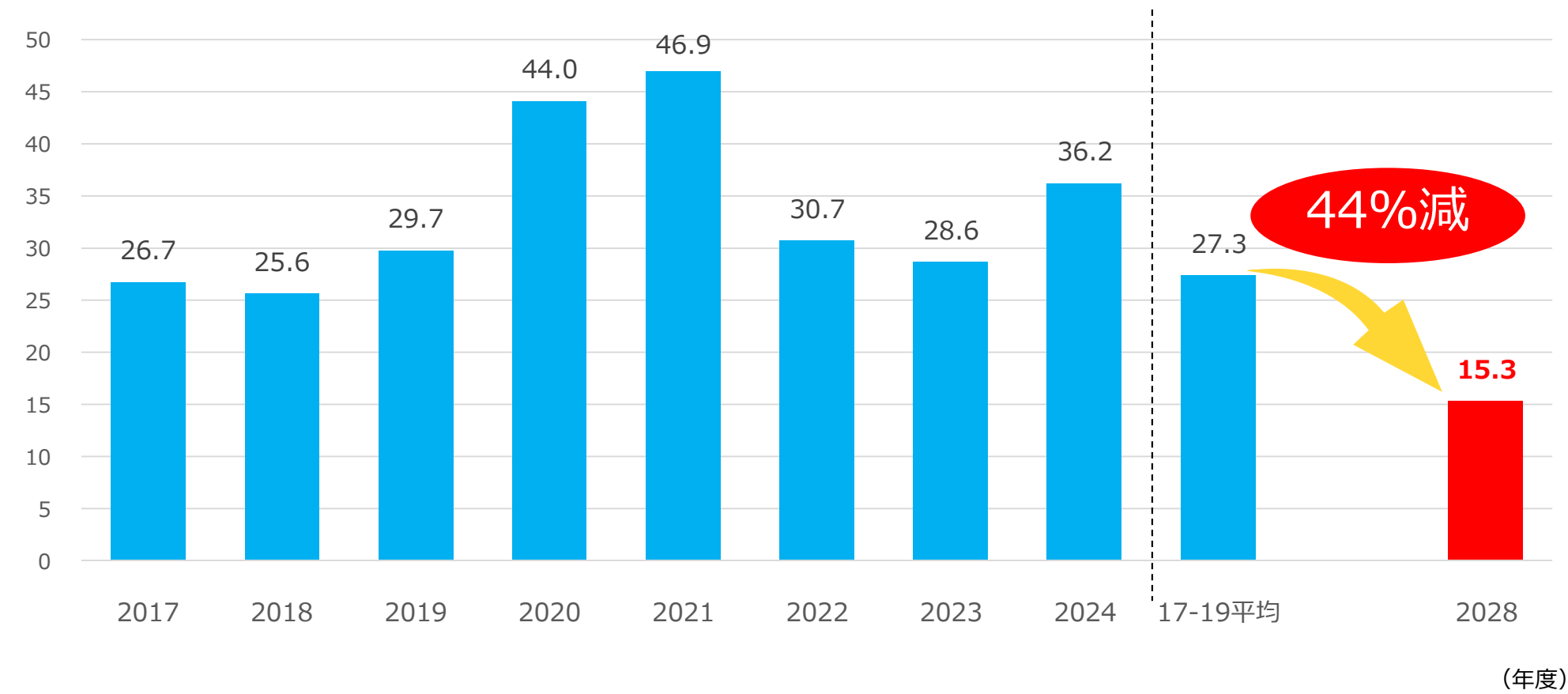


【指標5】宿泊者 1 人 1 泊当たりCO2排出量

○2024年度は36.2kg /人・泊と、コロナ前比より少し数値が上昇。
○環境負荷削減及び宿泊客増加に繋がる取組により、引き続きコロナ前比44%の削減を目指す。

CO2排出量

(kg/人・泊)

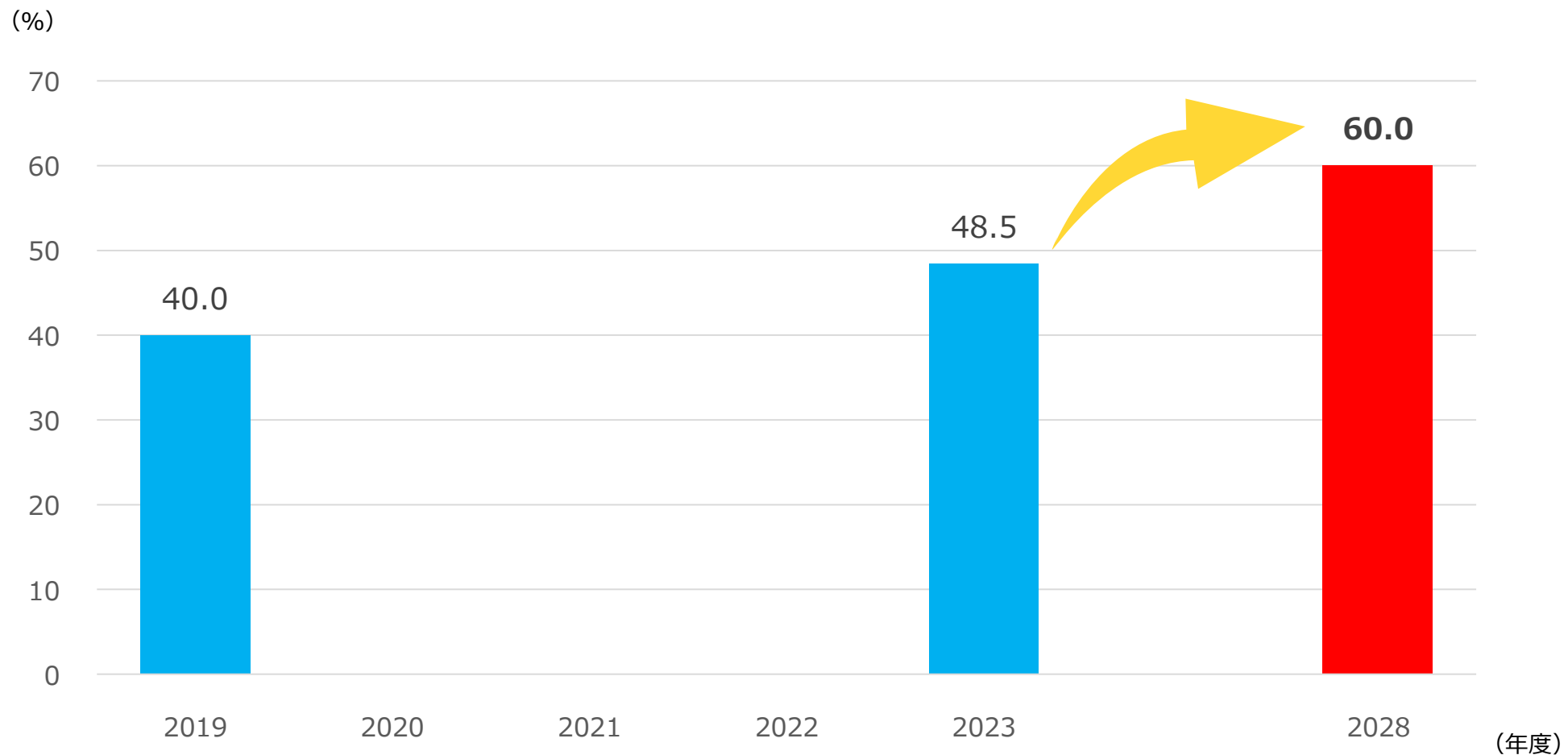


【指標6】観光で生活が豊かになると思う町民の割合



- 2023年度 2 回目の調査を実施し、2019年度よりも割合は向上。
- 観光客の行動変容の喚起等町民生活の質を高める取組等により、2028年度に60%を目指す。

観光で生活が豊かになると思う町民の割合





観光に関する施策の展開状況

(2024年度・2025年度)



2024年度・2025年度の取組

【基本戦略】

【施策の方向性】

基本戦略1

観光産業の安定的な
経済活動と地域貢献

1-1 季節変動の平準化と雇用の安定（従業員の所得向上・福利厚生の実施）

- ・夏の誘客に向けた取組（ベジピック、アンヌプリ周遊スタンプラリー）
- ・MICE強化に向けた取組（倶知安・ニセコ両観光協会）
- ・教育旅行、修学旅行対応の強化
- ・特定地域づくり事業協同組合制度の創設（企画環境課と連携）
- ・潜在的労働力の掘り起こし（スキマバイト）

1-2 観光事業における域内調達率（材料・雇用等）の向上

- ・e旅納税（旅行者現地決済型ふるさと納税）の推進
- ・町内事業者連携を要件とした補助制度の継続（実績：4件）
- ・潜在的労働力の掘り起こし（スキマバイト）

1-3 観光事業者の地域コミュニティへの貢献（カーボンオフセット等）

- ・e旅納税（収入の一部は地域コミュニティに還元）の推進
- ・民間有志による寄付付き商品の開発・販売（NIS-ECOプロジェクト）
- ・観光事業者の省エネ改修等への支援（脱炭素・再エネ推進補助金など）

※宿泊税も活用



2024年度・2025年度の取組

【基本戦略】

【施策の方向性】

基本戦略2

観光客の多様な価値観への対応と受入環境の整備

2-1 観光客への特別な観光体験(宿泊・食・アクティビティ等)の提供

- ・着地型旅行商品の開発・強化
- ・民間事業者による国補助事業への協力・支援
- ・スカイバスニセコ・アンヌプリシャトルの運行 (倶知安・ニセコ両観光協会)
- ・夏の誘客に向けた取組 (ベジピク、アンヌプリ周遊スタンプラリー)

2-2 観光客・町民の地域資源(自然・文化・歴史)への理解促進

- ・町民向け割引・特典情報の発信 ・カレーライス物価の発信
- ・ニセコ高校と連携した取り組み (ラベンダープロジェクト、SDGs旅行商品の開発、双子のさくらんぼの木後継樹プロジェクト)
- ・フットパスの推進 ・鉄道文化遺産等との連携
- ・Green DestinationsやUN Tourism Best Tourism Villages、などの周知・PR

2-3 安全で快適に観光できる受入環境の整備

- ・スカイバス、周遊バスの運行 ・カーシェア実証導入 (通年)
- ・冬期タクシー不足対策 ・アンヌプリ-モイワ間冬季除雪
- ・デジタルマップの活用 (グルメマップ、スタンプラリー)
- ・AIカメラによる混雑状況可視化 (綺羅乃湯)



2024年度・2025年度の取組

【基本戦略】

【施策の方向性】

基本戦略3

観光によって町民生活の
質を高める

3-1 観光客の環境配慮型行動の喚起

- ・ニセコルールの周知
- ・ドギーバック（食べ残し食品持ち帰り）の導入
- ・Green DestinationsやUN Tourism Best Tourism Villages、などの周知・PR

3-2 地域の魅力や観光の取組の情報発信（インナーブランディング含む）

- ・「ニセコ価格」対策への取組
- ・ニセコ高校と連携した取り組み
- ・子ども向け体験機会の提供（星空ツアー招待、ホテル見学、植樹など）
- ・地域貢献事業者・商品の積極的活用
- ・地域おこし協力隊による情報発信（note、SNSなど）
- ・町民向け割引・特典情報の発信

3-3 観光関連の起業を増やし、自然・文化の継承に寄与

- ・起業支援補助の拡充、要件の一部緩和
- ・町内事業者連携を要件とした補助制度の継続（実績：4件）
- ・地域おこし協力隊の受入と活用



ニセコ町の国際認証に関する取組

ニセコ町の状況

- 2020年 Green Destinations TOP 100 stories 選出
- 2021年 Green Destinations TOP 100 stories 2年連続選出
UN Tourism BEST TOURISM VILLAGE 認定
- 2022年 日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）申請 ※承諾：2023年3月
- 2023年 Green Destinations ACP SILVER AWARD 受賞
- 2025年 Green Destinations TOP 100 stories 提出
Green Destinations ACP 審査予定（11月）

（参考）他地域での国際認証に関する取組の状況



Green Destination ACP

- 2019年 釜石市 Bronze 賞（※日本初）
- 2022年 釜石市 Silver 賞
- 2024年 釜石市 Gold 賞
高山市、小豆島、大洲市
Silver 賞



BEST TOURISM VILLAGES

- 2021年 美山町（ニセコ町と共に日本初）
- 2022年
- 2023年 美瑛町、奥松島、白馬村、白川村
- 2024年 天城町、西川町



日本版持続可能な観光ガイドライン （JSTS-D）

現在87地域が承諾済（R7.9.10時点）



今後の審議会スケジュール

※イメージ



11月 **宿泊税の使途、令和8年度予算**

1月 **観光振興ビジョン見直し、効果の見える化素案提出**



2月 **修正案審議**



3月 **修正した観光振興ビジョンの完成**